0 年間授業計画 新様式例

高等学校 令和7年度（4学年用）教科　機械科　科目　課題研究

教 科:　機械科　科 目:　課題研究　単位数:　4　単位

対象学年組:第　4 学年　A　組～　組

教科担当者:（ A組:廣田・宮内・星・春田・本山　）

使用教科書:（　適宜使用する　）

教科　機械科　の目標:

【 知 識 及 び 技 術 】　工業の各分野に関する基礎的な知識と技術を身につけ,実際の仕事を適切に処理する技術を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】　基礎的な知識と技術を活用して適切に判断し,その結果を的確に考え表現し伝える能力を身につける。

【学びに向かう力、人間性等】　改善向上をめざして意欲的に取り組むとともに,社会の発展に役立つ技術開発を積極的に学ぶ態度を身につける。

科目　課題研究　の目標:

【知識及び技術】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
学ぶ目的をよく理解させ,ものづくりが工業技術の中で果たしている役割についての知識と技術を身につける。	何をどのように学ぶのかを適切に思考・ 判断し,その結果を適切に相手に伝える表現力を身につける。	学ぶ目的を理解し,工業の各分野に共通する知識や技術に興味・関心を持つとともに,実習に主体的に取り組む態度を身につける。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 単元　総合製作 【知識及び技術】 学習した汎用機械や手作業を中心にした実習の延長で課題製作を行うことで基礎的な技能を習得させる。 【思考力、判断力、表現力等】 自ら案を出し、製作図、材料、作業手順等を考えながら進める。 研究成果発表に向けての準備等の学習も行い、相手に伝える方法、手段について選択できる能力を身に付けさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 通常の授業とは違った自ら取り組む姿勢を身につけ、自己の課題に対して主体的に解決しようとする能力を身に付けさせる。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用　等	【知識・技術】 実習に関する基本的な概念や基礎的な知識を理解し、実際のものづくり現場で活用することができる技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 実習に関する課題を発見し、倫理観を踏まえ、論理的に考えたり、分析したりして、総合的に判断できる。また、その過程や結果および考え方を的確に表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・指示や留意事項に注意しながら、安全に十分に配慮しながら意欲的に取り組んでいる。 ・欠席をしない。	○	○	○	44
2学期	A 単元　総合製作 【知識及び技術】 学習した汎用機械や手作業を中心にした実習の延長で課題製作を行うことで基礎的な技能を習得させる。 【思考力、判断力、表現力等】 自ら案を出し、製作図、材料、作業手順等を考えながら進める。 研究成果発表に向けての準備等の学習も行い、相手に伝える方法、手段について選択できる能力を身に付けさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 通常の授業とは違った自ら取り組む姿勢を身につけ、自己の課題に対して主体的に解決しようとする能力を身に付けさせる。		【知識・技術】 実習に関する基本的な概念や基礎的な知識を理解し、実際のものづくり現場で活用することができる技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 実習に関する課題を発見し、倫理観を踏まえ、論理的に考えたり、分析したりして、総合的に判断できる。また、その過程や結果および考え方を的確に表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・指示や留意事項に注意しながら、安全に十分に配慮しながら意欲的に取り組んでいる。 ・欠席をしない。	○	○	○	36
3学期	A 単元　総合製作 【知識及び技術】 学習した汎用機械や手作業を中心にした実習の延長で課題製作を行うことで基礎的な技能を習得させる。 【思考力、判断力、表現力等】 自ら案を出し、製作図、材料、作業手順等を考えながら進める。 研究成果発表に向けての準備等の学習も行い、相手に伝える方法、手段について選択できる能力を身に付けさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 通常の授業とは違った自ら取り組む姿勢を身につけ、自己の課題に対して主体的に解決しようとする能力を身に付けさせる。		【知識・技術】 実習に関する基本的な概念や基礎的な知識を理解し、実際のものづくり現場で活用することができる技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 実習に関する課題を発見し、倫理観を踏まえ、論理的に考えたり、分析したりして、総合的に判断できる。また、その過程や結果および考え方を的確に表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・指示や留意事項に注意しながら、安全に十分に配慮しながら意欲的に取り組んでいる。 ・欠席をしない。	○	○	○	4 合計 84